

“生理心理学” への誘い いざな

Welcome to the “engineering Psychophysiology” in Ergonomics

情報科学研究科 システム工学専攻 サウンドデザイン研究室

私たちと一緒に、ICT技術を駆使した、
「ココロとカラダを幸せにする工学」を学びませんか？

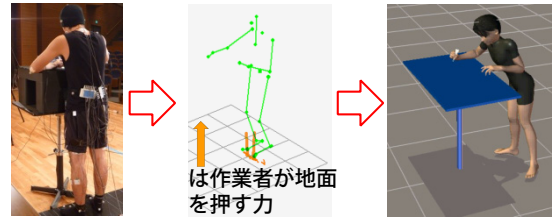
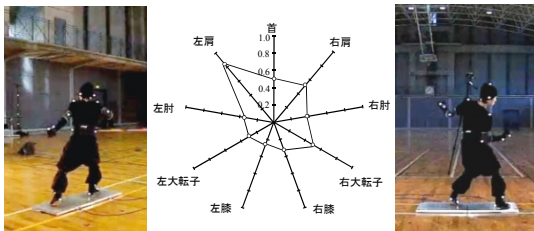
高い動作スキルの獲得を支援するシステムの構築を目指し、まずはヒップホップダンスの技の伝承を研究しています。

椅子に座らなくても、簡単かつ正確に、難しい組み付けができる立位作業用補助椅子の基礎研究をしています。

for your
Health
(健康)

部位ごとに異なる動きを必要とするヒップホップダンスを高速カメラで撮影します

実際の人間の動きを、3次元座標で表現し、仮想空間内のデジタル・ヒューマンに変換



ダンス動作を3次元動作解析し、楽曲が持つテンポをどんな動作で表現するのか？を研究しています。

動作による生体負担を可視化し、高精度な作業ができる環境条件を研究中！

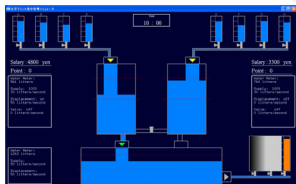
for your
Ease of Use
(安心)

engineering
Psychophysiology
in Ergonomics
がを目指すもの
それは・・・
HAPPINESS !

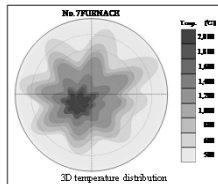
for your
Quality Life
(豊かな生活)

複雑な情報を一瞬で、確実に理解できるインターフェースのデザイン要素に関する基礎研究をしています。

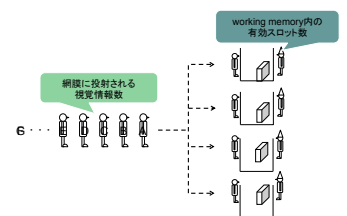
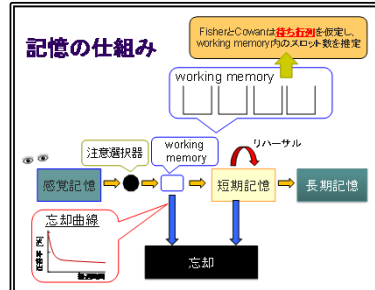
言葉で表現することができない「印象」の記憶の仕組みについての数理モデルを構築しています。



ネットワーク上での協調作業を模した実験課題



3次元レベルメータのプロトタイプ



待ち行列モデルを用いて“印象”の記憶特性を解析

私達は多くの人と協力しながら生きています。この協力関係はどうして生まれるのか？を操作の同期性（操作リズム）から研究しています

我々は「言葉」で表すことができないコトやモノをどのように記憶しているのか？を研究しています。